

夏休みもそろそろ終わりですが、皆さんはどんな夏を過ごしましたか？長いお休みを利用して海外へ出かけた方も多いかもかもしれません。今回は海外のゆかいな家がたくさん紹介された本をご紹介します。

『世界あちこちゆかいな家めぐり』

小松 義夫／文・写真 西山 晶／絵 福音館書店 2004年 1365円

科学読物

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年★☆☆ 小中学年★★★★ 小高学年★★★★ 中学生★☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

300人の人が一緒に暮らす家、屋根に神様が住んでいるとされている家、屋根の形がさかさまになっている家など、世界には私たちには想像もつかないいろいろな家があります。この本には作者が世界で見つけたゆかいな家の写真と家の中の絵が紹介されています。どの家も実はとても工夫されていてとても住みやすそうです。この本を見ながら自分がその家に住んだところを想像してみても楽しいかもしれませんね。

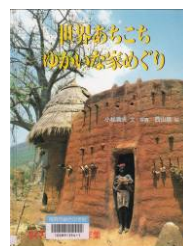
<子どもに手渡すときのポイント>

この本の作者は大人向けにも世界の家を紹介した本を出版していて、そちらの方がより詳しい情報が紹介されています。この本を見て興味を持った子どもにはぜひそちらの本も薦めてみてください。以下にいくつかご紹介します。

『世界の不思議な家を訪ねて : 土の家、石の家、草木の家、水の家』

『地球生活記 : 世界ぐるりと家めぐり』

『ぼくの家(うち)は「世界遺産」 (地球のカタチ)』



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。

子ども図書館 重村 さやか